【大学間協定留学】留学近況報告書					
記入日	2024年 11月 5日				
留学先大学インランドノルウェー応用科学大学(日本語名)Inland norway university of applied science (現地言語名)					
留学先の所属学部等	<ul> <li>○特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)</li> <li>※学部等名</li> <li>日本語名:応用生態学、農業科学、バイオテクノロジー学部</li> <li>現地言語での名称: Faculty of Applied Ecology, Agricultural Science and Biotechnology</li> <li>□特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している</li> <li>□その他:</li> </ul>				
留学期間	2024年8月~2025年6月				
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	農学部				
<b>学年</b> ※出発時の本学での学年	2年生				

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドパイスしたいことを記述してください。

大学のホームページや SNS を見たり、キャンパスの学生に連絡を取ったりして情報収集をした

# Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き(留学ピサ゚) ※詳細に記入して下さい

**ピザの種類**: Study permit 申請先: UDI

**ピザ・取得所要日数**: 25 日程度

(申請してから何日/何週間要したか) **ピサ゚取得費用**:7万円

### 1. ピザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

パスポートとそのコピー、入学許可証、デポジットを送った証明書、寮の契約書、署名フォーム、UDIのチェックリスト、白背景の顔写真

### 2. 具体的な申し込み手順を教えて下さい。

UDI のアカウントを作り、書類をそろえて、ビザ申請の予約をする

VFS ノルウェービザ申請センターに書類を提出し、1 カ月後くらいにビザ書類が届く

#### 3. ピサ゚取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

面接はなく、書類の確認や指紋採取のみだった

## 4. ピサ取得に関して困った点・注意点

ビザを得るために現地大学が指定する預金口座に 200 万円程度(半年なら 100 万円程度)を振り込まなければならなかったため、勇気が必要だった。

# Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

基本的にキャッシュレス社会なので現金はほとんど使っていない。SIM については My call という電話番号のついた SIM を購入して使っている。Evensta キャンパスに留学する場合、SIM を買える店は周辺にないので、空港で購入しておいた方がいい。またこのキャンパスの寮は Wifi がついていない部屋も多いため、日本からルーターを持ってきたり、通信量無制限の SIM を使わなければならない可能性がある。

Ⅲ. 現地到看後のな	がれ					
1. 到着時の様子						
利用航空会社	タイ国際航空					
航空券手配方法	Booking.com ※利用した旅行社·旅行サ仆、格安航空券情報等があれば記入					
大学最寄空港名	オスロ・ガーデモン空港 <b>現地到着時刻</b> 7:25					
キャンパスへの 移動手段	□大学手配 □知/ の出迎え 出迎え			<b>□</b> タクシ-	□その他 ( )	
移動の所要時間	2 時間 40 分					
	 移動の際の注意点、タク 			際の行き方、料金	<del>论等</del>	
大学到着日	8月14日18時頃					
2. 住居について						
到着後すぐに住居 入居できましたか?	⊠はい   □いいえ   いいえ	を選ん	,だ方: 月 日 <i>‡</i>	いら入居可能だっ	た。	
住居のタイプ						
部屋の種類	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	◯一人部屋 □二人部屋 □その他( )				
ルームメイト	□日本人学生 □その他( )					
住居を探した方法	☑大学の斡旋 □自分で探した □その他( )					
住居の申込み手順	5月に大学からビザ申請を含む手続きの案内がくるため、SIINというサイトから希望の 部屋を申し込み、部屋が決定したら契約書にサインをしてアップロードする					
住居は渡航前に、また	」 ≿渡航後すぐに見つかり	ました	:か?トラブルはありまし	 たか?		
渡航前に見つかり、ト	・ラブルはなかった。Ev	venstac	キャンパスの寮では	 犬を飼えるため、	犬アレルギーなど	
を申告すれば犬が飼えない寮に割り振ってくれる						
3. 留学先でのオリエンテ	F-ションについて					
オリエンテーションの有無	図あった □なかっ	た				
日程	8/19-8/23	8/19-8/23				
参加必須ですか?	□必須 ☑任意参加					
参加費用は?	◯無料 □有料(金	·額:	)			
内容と様子は?	Buddy week という1週間で、新しく来た学生は 15 人程度の Buddy Group に振り分けられ、バーベキューやクイズ、バレーボール大会などのイベントが開催され、毎晩パーティがあった					
留学生用 特別ガイダンス	□あった ⊠なかった					
授業開始日	8月19日から					

# Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

- 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか? いつ、どこで、方法は? 日数、料金は? トラブルは? 現地到着後に、警察署で手続きをする。Evenstad キャンパスでは新規の留学生みんなで Hamar に行って行う。 大学がバスを出してくれる。
- 2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?なし
- 3. 現地で銀行口座を開設しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

開設した。デポジットやキャッシュカード、口座開設についての説明が基本的になかったため、自分から動い てコーディネーターに直接聞きにいく必要がある

4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

購入していない

V	屋板彩		と授業	1-0	ハア
٧.	限11多科	- 3	乙按果	レー	UN C

1. 液形付口に以来について
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?
図出発前に(4 月 12 日頃)
☑オンラインで登録 □志願書類に記入して登録 □できなかった □その他( )
到着後に( 月 日頃)
□オンラインで登録 □国際オフィス等の仲介 □できなかった □その他( )
登録時に留学生として優先されることはありましたか?
□あった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?

### 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?

大学から案内があり、添付されている Learning Agreement に履修授業を書いて、明治大学にサインしてもらい、現地大学に送る

大学から案内される時期はキャンパスによって異なる

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更·追加できましたか?また希望通りの授業が取れましたか? 変更追加はせず、希望通りの授業が取れた

Ⅵ. 一週	VI. 一週間のスケシ・ュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入						, .,
	月	火	水	木	金	±	B
5:00							
6:00							
7:00							
8:00	授業			授業			
9:00	授業			授業		街に出る等	
10:00	授業			授業			
11:00							
12:00		授業		授業	授業		
13:00	買い物	授業	授業	授業	授業		
14:00		授業	授業	授業	授業		
15:00							
16:00							
17:00		ヨガ					
18:00	夕食						
19:00	バレーボー ル	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
20:00							
21:00				パーティ			
22:00							
23:00							
24:00							

# WI. 現在までの感想

# 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

Evenstad はかなり田舎で、大学と畑、山、川以外何もないです。学生は 200 人くらいで、大体の人が顔見知りになれるので、かなりアットホームな雰囲気があります。だいたい週一回のパーティ、週三回のバレーボール、サンデーカフェなどの交流の場があります。大学の施設は基本自由に使えるので、ほかにも映画鑑賞、サウナ、ハイキング等、個人がやりたい人を募ってやることも多く、イベントには困りません。

授業はほとんど講義で、グループワークもありますが成績評価は基本的にテストです。Bachelor の場合、留学生はみんな同じ授業を履修し、一週間のスケジュールもみんな同じです。授業は基本週五であるので、他のキャンパスより忙しめかもしれません。教授との距離は近く、質問や相談など気軽にしやすい環境です。授業で森に入ることが何度かあり、慣れていないのでついていくのが大変でした。ハイキングシューズと防水のズボンが必須です。

買い物は徒歩 20 分ほどの小さな商店に行くか、車を持っている学生と仲良くなって隣町のスーパーまで乗せていってもらっています。ちゃんとしたスーパーの方が安く品ぞろえが豊富なのですが車の席は争奪戦だったりします。お金を払えば電車でも行けます。スーパーに行けることが貴重なので、休日に街に出たり旅行の際は食料品をたくさん買って帰っています。

キラキラ留学生活ではないかもしれませんが、大自然に囲まれたのんびり生活を満喫しています。田舎ですがみんな同じ境遇なので、たくさん楽しいことを企画してくれて、退屈さはそこまで感じません。少し悔しく思うのは、キャンパス周辺には自然しかないのであまりノルウェーの文化などを感じることができません。なので時々小旅行のつもりで電車で街に行き、ショッピングをしてノルウェーを感じて、一週間分の食料を背負って帰ります。店がなく外食などができないので、意外とお金をセーブできている気がします。ヘラジカ猟に同行したり、山小屋に泊まったり、大自然の中オーロラを見たり、他ではできない経験ができています。